

Mitsui O.S.K. Lines' Action and Direction at the Vanguard of Creating Excellence

商船三井グループ 企業理念

1. 顧客のニーズと時代の要請を先取りする総合輸送グループとして世界経済の発展に貢献します。
2. 社会規範と企業倫理に則った、透明性の高い経営を行ない、知的創造と効率性を徹底的に追求し企業価値を高めることを目指します。
3. 安全運航を徹底し、海洋・地球環境の保全に努めます。

長期ビジョン：世界の海運をリードする強くしなやかな商船三井グループを目指す

メインテーマ：

「質的成長」— 安全運航の確保を最優先課題とし、品質向上を図り、持続的成長を達成する。

全体戦略

1 安全運航を確保する包括的な強化策の実施

- ・顧客の安心と信頼を得る輸送品質の追求と安全運航を確保する体制強化
- ・3年間で合計350億円を投入する安全運航強化策の実施（ハード220億円、ソフト130億円）

2 海運成長分野への経営資源の重点投入

- ・海上荷動き量の伸び率を上回る成長を達成する運航規模の拡大
運航隻数：2006年度末800隻から2009年度末1,000隻へ（短期備船及びJ/V保有船を含む）
- ・安定収益と市況メリットのバランスを重視した事業ポートフォリオの構築

3 グローバル展開の加速と成長地域での営業力強化

- ・多極化し伸張するトレードに対応するグローバルな事業展開
- ・成長地域市場における商圏拡大、潜在商機への積極的取り組み

4 グループ総合力と競争力の強化

- ・グループの発展と社員一人ひとりの成長が共に達成されるための施策の実施
- ・グループ会社の更なる成長へ向けた企業組織再編とシナジー創出策の実施
- ・創造的コスト削減運動の展開：3年間のコスト削減目標350億円
- ・物流事業及び海運周辺事業で成長が見込まれる分野の拡大

5 ステークホルダーから信頼されるガバナンス体制の整備

- ・実効性のある内部統制システムの構築・運用

連結財務数値目標

（前提：為替 ¥110/US\$ 燃料油価 US\$300/MT）

（単位：億円）

	2006年度 (見込み)	2007年度 (計画)	2008年度 (計画)	2009年度 (計画)	2012年度 (目標)
売上高	15,700	16,400	18,800	20,600	25,000
経常利益	1,750	1,900	2,050	2,200	2,600
当期純利益	1,180	1,240	1,330	1,430	1,600
売上高経常利益率	11%	12%	11%	11%	10%

自己資本	5,300	8,600
自己資本比率	33%	40%以上
ギアリングレシオ ^(註1)	1.11倍	1倍以下
ROA ^(註2)	7.6%	7%以上

（註1）有利子負債÷自己資本 （註2）当期純利益÷期首・期末平均総資産

船隊整備・運航規模

（隻数）

	運航規模 ^(見込み) 2007年3月	船隊整備 2007～2009年度	運航規模 ^(計画) 2010年3月	船隊整備 2010～2012年度	運航規模 ^(目標) 2013年3月
不定期専用船	650	172	800	200	950
コンテナ船	110	22	150	30	190
その他	45	2	50	6	60
合計	805	196	1,000	236	1,200
船隊整備額		1兆1,000億円相当		1兆4,000億円相当	

（註）運航規模は短期備船及びJ/V保有船を含む